

AFC Champions League 2015
Play-off
2015.02.17 TUE

VS

チョンブリFC (タイ)



チカラを
ひとつに。
-TEAM AS ONE-



Save the Children
JAPAN

さあ、吉田レイソルの船出だ アジアの海へ漕ぎ出そう!!

2014シーズンのラストに見せた、怒涛の7連勝によって、レイソルは2015シーズンのAFCチャンピオンズリーグ (ACL) のプレーオフ出場権を手に入れた。今シーズン初の公式戦にして、ACL本戦出場を懸けた今回の大一番は、吉田達磨監督率いる“新生レイソル”の初陣である。チーム始動から約1カ月が経ち、吉田監督の綿密かつ明確な指示と、選手たちの前向きな取り組み、そしてトライ&エラーから課題を抽出し、それを確実に修正していくトレーニングの積み重

ねにより、新戦術はチーム全体へ行き渡った。まさに万全の状態、このプレーオフを迎えたと言っているだろう。

対するチョンブリFC (タイ) は、10日のプレーオフ2回戦で傑志 (香港) を4-1で下した。傑志戦でハットトリックを演じたレアンドロ・アサンブカンをはじめ、ジュリアーノ・ミネイロ、ドスサントスと強烈なブラジル人選手を並べ、個の能力を前面に押し出したサッカーで局面打開を狙う。前線の選手は速さと巧さを兼ね備え、攻撃

に切り替わると2トップとサイドハーフが高い位置を取り、前への推進力が増す。ただその分、中盤にはスペースが生じやすく、ボールとスペースを支配して組織的に攻め込む新生レイソルとしては、チーム始動から積み上げてきたスタイルを、公式戦の舞台で発揮できる絶好の機会となり得る。それにプレーオフは一発勝負だが、日立台で戦えるアドバンテージはこの上なく大きい。難敵を撃破し、レイソルは2年ぶりにアジアのステージへ戻る。



AFCチャンピオンズリーグ2015 プレーオフ

柏レイソル × チョンブリFC

2015.02.17 TUE 日立柏サッカー場
19:00 KICK OFFKASHIWA
Reysol

[監督] 吉田 達磨 Tatsuma YOSHIDA

1	GK	桐畑 和繁	Kazushige KIRIHATA
2	DF	藤田 優人	Masato FUJITA
3	DF	近藤 直也	Naoya KONDO
4	DF	鈴木 大輔	Daisuke SUZUKI
5	DF	増嶋 竜也	Tatsuya MASUSHIMA
6	DF	山中 亮輔	Ryosuke YAMANAKA
7	MF	大谷 秀和	Hidekazu OTANI
8	MF	茨田 陽生	Akimi BARADA
9	FW	工藤 壮人	Masato KUDO
10	FW	大津 祐樹	Yuki OTSU
11	FW	レアンドロ	LEANDRO
13	DF	エドゥアルド	EDUARDO
14	MF	狩野 健太	Kenta KANO
15	MF	武富 孝介	Kosuke TAKETOMI
16	GK	稲田 康志	Koji INADA
17	MF	秋野 央樹	Hiroki AKINO
19	MF	中川 寛斗	Hiroto NAKAGAWA
20	DF	中谷 進之介	Shinnosuke NAKATANI
21	GK	菅野 孝憲	Takanori SUGENO
22	DF	輪湖 直樹	Naoki WAKO
25	MF	小林 祐介	Yusuke KOBAYASHI
26	MF	太田 徹郎	Tetsuro OTA
27	DF	キム チャンス	KIM Chang Soo
28	MF	栗澤 僚一	Ryoichi KURISAWA
29	DF	中山 雄太	Yuta NAKAYAMA
30	FW	クリスティアーノ	CRISTIANO
31	FW	大島 康樹	Koki OSHIMA
35	GK	三浦 龍輝	Ryuki MIURA

※出場停止:なし

staff

ヘッドコーチ/布部 陽功 Takanori NUNOBE
 コーチ/杉山 弘一 Koichi SUGIYAMA
 コーチ/松原 直哉 Naoya MATSUBARA
 GKコーチ/松本 拓也 Takuya MATSUMOTO

マッチコミッショナー:リュウ・ジンソン (中国)

アセッサー:クオン・ジョン Chol (韓国)

主審:ピーター・グリーン (豪州)

副審:マシュー・ジェームズ・クリム (豪州)、デービッド・ウォルシュ (豪州)
第4の審判:アラン・ミルナー (豪州)

予想スターティングメンバー

CHONBURI
FOOTBALL CLUB

[監督] ジャデ・ミーラー JADET MEELARP

1	GK	ピッタワス・チュンノンチョブ	PITTHAWAS CHUMNONGCHOB
2	DF	ノッパノン・コッチュパユック	NOPPANON KOTCHPALAYUK
4	FW	クルククリット・タウィカーン	KROEKRIIT THAWIKAN
5	DF	ニウィート・シリウオン	NIWEAT SIRIWONG
6	DF	スティナン・ブコーン	PITTHAWAS CHUMNONGCHOB
7	MF	チャクリット・ブアトーン	CHAKRIT BUATHONG
8	MF	ターサック・チャイマン	THERDSAK CHAIMAN
10	FW	ピボップ・オンモー	PIPOB ON-MO
11	FW	コラコット・ウィリヤー・ウドムシリ	KORRAKOT WIRIYA-UDOMSIRI
15	MF	ブリタット・ジャリカノン	PURITAT JARIKANON
16	MF	アロンコン・プラトゥムワゴン	ALONGKON PRATHUMWONG
17	FW	レアンドロ・アサンプカン	LEANDRO ASSUMPCAO DA SILVA
18	GK	シンタウィチャイ・ハタイラッタナクール	SINTAWEECHAI HATHAIRATTANAKOOL
19	MF	アドゥール・ラッソ	ADUL LAHSHOH
20	FW	ジュリアーノ・ミネイロ	JULIANO MINEIRO FERNANDES
21	MF	ヴィサルット・ワインガーン	VISARUT VAINGAN
24	DF	チョ・ビョングク (曹秉局)	CHO BYUNGKUK
25	DF	チョンラティット・ジャンタカム	CHONLATIT JANTAKAM
26	FW	アンデルソン・ドスサントス	ANDERSON DOS SANTOS
29	GK	ワッタボン・タブッダ	WATTANAPHONG TABUTDA
31	FW	ヌルル・シーヤンケー	NURUL SRIYANKEM
35	FW	ワニット・ジャイセーン	WANIT JAISAEN
39	FW	キラティ・キウソンバット	KIRATI KEAWSOMBUT
40	FW	ワルット・サッパソ	WARUT SUPPHASO

※出場停止:なし

staff

アシスタントコーチ/
 ジャカバン・バンピー JUKKAPANT PUNPEE
 GKコーチ/
 ミラン・デヴィッチ MILAN DEVIC

プレイバック@ACL

2012年5月1日 (火) / 日立柏
ACL2012 GS GroupH 第5節 柏 [1-0] プリラム

1勝2敗1分と、負け越した状態で迎えたグループリーグ第5戦。ラウンド16進出のためには、残り2試合の連勝が義務付けられ、敗れば予選敗退が決まるという追い込まれた状況だった。その大事な一戦でホームに迎えたのは、初戦に敵地で屈したプリラムである。身体能力の高い外国籍選手を中心にしたスピーディーな攻撃は相変わらず驚異的だったが、安英学の中盤での潰しが効力を発揮し、24分にはL・ドミンゲスが単独突破から待望の先制点を挙げた。その後相手選手が退場になり数的優位を得たが、スタイルを変えずに集中力高くプリラムのカウンターをケアし続けたレイソルが1-0で勝ち切り、最終節にラウンド16進出の可能性を残した。



チョンブリFC

<http://www.chonburifootballclub.com/>

タイ中部のチョンブリ県をホームとするクラブ。2002年に創設され、2006年からタイ・プレミアリーグに参加している。2007年にプレミアリーグを制し、その後も常に3位以上をキープするタイの強豪チームとして知られる。日本代表でも指導した加藤好男GKコーチが在籍したり、2014年は元ヴィッセル神戸の和田昌裕氏 (現・京都サンガFC監督) が監督を務めたことで日本のサッカーファンの間でも話題となった。

2014年シーズンはプレミアリーグ2位に入賞。AFCチャンピオンズリーグ2015予選2回戦の出場権を掴み、2月10日に行われた2回戦で香港の傑志を4対1で下してプレーオフへとコマを進めた。この試合ではエースのブラジル人FWアサンプカンがハットトリックを記録している。

F O C



クリスティアン 30FW

——レイソル移籍の理由を教えてくださいか？

レイソルは日本の中でも大きいクラブですし、自分がやるからにはタイトルの獲れるチームでプレーがしたいと思っていました。レイソルはここ数年タイトルを獲り続けているチームで、勝者になり得るチーム。そのチームからオファーをいただき、もうこれは行くしかないかと決断しました。

——実際に加入してチームの印象はいかがですか？

チーム全体を見たら、選手1人1人のテクニックが高く、『レベルが高い』という印象です。今、目の前にあるのはACLのプレーオフなので、それに向け

て全員がトレーニングをしています。選手のレベルが高いので、あとは勝つという気持ちさえ持ってプレーできれば何も問題はないです。選手1人1人のパワーを考えたら、かなり良いチームになると思います。

——ACLのプレーオフを迎えますが、こういう試合の経験はありますか？

レッドブル・ザルツブルク（オーストリア）時代に、UEFAチャンピオンズリーグのプレーオフを戦ったことがあります。

——プレーオフで勝つための重要なポイントは？

まず、Jリーグとの違いは1試合しかないというこ

と。だからミスをしてはいけない、そして全て自分たちのやるべきことを出さなければ勝てない。ただ、先ほども言いましたが、レイソルは1人1人のテクニックが高いチームですから、いつもどおりの試合ができれば勝てるはずですよ。

——プレーオフによって例年より早く仕上げなければいけませんが、その点は問題ありませんか？

はい。選手にとっては、試合ができるということが一番幸せですから。練習、練習、練習と続くよりも、早く公式戦を戦いたいですよね（笑）。今は厳しいトレーニングが続いていますが、シーズンが始まれば普段も試合に応じた練習になりますから、内容も変わってきますからね。

——ACL本戦に進むと過密日程になりますが、それはクリスティアン選手にとって喜ばしいことなのですね？

そうですね、試合が多いことは気になりません。試合があればあるほど自分は嬉しいです。

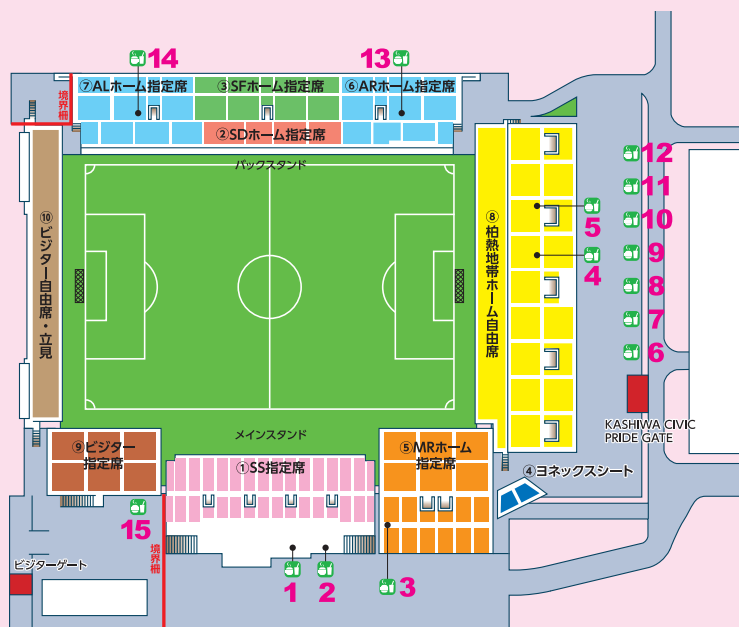
——サポーターへのメッセージをお願いします。

練習から100%でやっていますが、その力を試合のピッチで出すための練習だと思いますし、自分の持っているものを全て出し切り、常に100%の力でサポーターの前に立とうと思います。ピッチに立ちたい、試合に勝ちたい、タイトルを獲りたい、そういう気持ちで戦います。自分のサッカー人生でタイトルを獲った経験もありますし、その時の喜びは覚えています。レイソルでタイトルを獲れるように頑張ります。

●吉田監督の攻撃サッカーへの想いや、ポジション争いについてクリスティアン選手が語ったインタビュー全文はモバイルレイソルで。

食べ尽くせ 日立台グルメ

- | | |
|-------------------------|----------------------|
| ①鳥よし | ③エフェケバブ（ケバブ） |
| ②ローソン | ④海賊船（たこ焼き） |
| ③ITSブラジリアンバーベキュー（シュラスコ） | ⑤ブラウンシュガー（牛タン丼など） |
| ④日京クリエイト（バーガー、ポテトなど） | ⑥日京クリエイト（バーガー、ポテトなど） |
| ⑤ローソン | ⑦侍（焼き鳥、唐揚げなど） |
| ⑥ITSブラジリアンバーベキュー（シュラスコ） | ⑧ローソン |
| ⑦ボンベ（カレー） | ⑨ドミノピザ（ピザ各種） |
| | ⑩D&C（焼きそばなど） |



レイソルグッズ

新デザインタオルマフラーなど5商品を新発売！



※記載されている金額は消費税（8%）込みの金額となります。

●会場内グッズ売店、オンラインショップにて発売中！

・柏熱地帯下コンコース内グッズ売店 ・メインスタンドコンコース内グッズ売店
・バックスタンド下グッズ売店

※アソシエイト会員割引（5%引）がご利用頂けます。お会計時に会員証をご提示下さい。

●柏レイソル公式オンラインショップURL

<http://www.reysol-online.jp/>

サッカーを愛する皆様へ

Jリーグ及び柏レイソルでは、安全で快適な試合観戦環境をご提供するため、「試合運営管理規程」に基づいて試合の安全管理とセキュリティを行っております。ご観戦の際は、柏レイソル公式HPや各入場ゲート付近に掲出している「試合運営管理規程」を遵守していただき、試合の雰囲気盛り上げるようなフェアな応援をお願いいたします。

観戦ルールやマナーを守っていただくことで「安全で快適なスタジアム」は実現できると考えております。皆様のご理解・ご協力を宜しくお願い申し上げます。

また地震が多発している状況を受け、当クラブでは安全対策の強化に取り組んでいます。試合前、試合中に大きな揺れを感じた場合はあわてて出口や通路、階段に殺到しないようにし、身をかがめる、頭を保護するなど身の安全を確保してください。なお、試合中に緊急地震速報が発表された場合、一時試合を中断いたします。場内アナウンスの指示に従って落ち着いて行動していただきますようお願いいたします。

REYSOL REPORT

新生レイソル

1月19日から2月3日まで、16日間に及ぶグアムと指宿のキャンプに帯同し、全日程に渡って取材を敢行したのは、吉田達磨監督の就任と無関係ではない。自分たちがボールを握り、攻撃的なサッカーを展開するという、アカデミーではすでに確立されているスタイルが、どうトップチームへ移植されていくのか。吉田監督のチーム作りの過程を余すことなくこの目で見ておきたかったからだ。

意外にも、新戦術の浸透は早かった。キャンプを振り返った時に吉田監督は「イメージした以上の進み具合」と話し、アカデミー時代からこのサッカーを知る工藤壮人、茨田陽生も「ここまで早くできるようになるとは思っていなかった」と述べていたため、浸透速度は、監督・選手にとっても「意外」だったのだろう。チーム始動から1週間が過ぎたばかりのキャンプ4日目、5日目の戦術練習には形が見え始め、最終ラインでの幅を使ったパス回しと中盤への縦パス、そして中盤から前の攻撃の絡みや、3人、4人がボールに関わる場面などは、アカデミーの試合で何度も見てきたスタイルと近いものがあった。もちろん、ディテールに関しては向上の余地があるにしても、「こういうサッカーをやっていく」という骨組は、その時点で早くも確立されていた。

キャンプ地をグアムから鹿児島県の指宿へ移して行われた最初の対外試合は1月29日。鹿屋体育大との試合は、相手が大学生であることを差し引いても6-0の結果は出来すぎと言ってい。1年前のキャンプでは、2013年シーズンから踏襲する3-4-2-1システムの成熟に主眼を置いていたが、鹿屋体育大、富山との対戦した2つの練習試合では、戦術

とシステムが前年と変わらない中で苦戦を強いられた。チーム作りを進めるキャンプ中の練習試合では、往々にしてそういうことはあり得るのだが、今年は新戦術へ切り替えた状況下でも、チーム作りは順調に進む。2月1日には鹿児島ユナイテッド、その後柏に戻り、6日に行われた横浜FC戦は、前者が2-1、後者が1-1と苦しい試合展開となるも、そこにも吉田監督の狙いがあり、「苦戦は想定内」(吉田監督)。むしろ苦しい展開の中でも、戦術的な決め事を選択した選手たちがやり抜いたこと、そしてそこから浮かび上がった課題を考えれば、「感触は掴んだ。ポジティブなゲームだった」と監督は評価した。

日々のトレーニングでそれらの課題を確実に修正し、チョンプリを見立てて行われたプリオベッカ浦安戦は、非公認だったため詳細は不明だとしても、選手たちは「課題はクリアになった」、「良い出来だった」と皆が口を揃えていた。彼らの充実の表情や口調から察するに、課題をクリアしたことに加え、「向上の余地がある」と記したディテールの部分も、飛躍的な進歩が見られたのではないだろうか。

当然、目指すサッカーはまだ完成形ではない。だが、チーム始動当初に監督が思い描いていたプレーオフを戦うレベルは、おそらく到達したのだと思う。チョンプリに勝利し、ACL本戦へ進むことは大前提。その中で、新生レイソルがどれほどの完成度を見せてくれるのか、そのお披露目に胸が高鳴る。

Profile / 鈴木潤 Jun SUZUKI
レイソルを中心に国内ユース年代から海外サッカーなどを取材。日々の取材を発信するHP「柏フットボールジャーナル」も運営。

モバイル・レイソル

公式携帯サイト「モバイル・レイソル」では、公式WEBサイトとの連動コンテンツ、携帯オリジナルコンテンツをお楽しみいただけます。
◎月額324円(税込み・通信料除く)



<http://reysol.co.jp/>



スマートフォンサイト

[mopita] <http://mb.reysol.co.jp>
[docomo SPモード] <http://sp.reysol.co.jp>

オフィシャルFacebookページ

<https://www.facebook.com/ReysolOfficial>

レイくんTwitter

https://twitter.com/Rey_kun

みんなで楽しいスタジアムをつくらう。
J1、J2、J3、全クラブ共通の観戦マナーです。



No Bottles or Cans
ビン、カン類の持ち込み禁止



No Fireworks, Smoke, Cansisters or Horns
花火、爆竹、発煙筒、ガスホーンの持ち込み禁止



No Throwing
フィールドへモノの投げ込み禁止



No Jumping Down to the Field
フィールドへの飛び降り禁止



No Violence
暴力行為の禁止



ACLが好きです！愛しています！勝って絶対行くのです！！ 柏から世界へエエー！

3/13 (金) J1ホーム開幕戦などチケット発売!!
2/21 (土) からファンクラブ会員先行、2/22 (日) から一般発売

チケットのご購入はお近くのローソン・ミニストップ店内Loppiで!



KASHIWA REYSOL 2015 Game Schedule

★1stステージ

節	日付	時刻	対戦相手	会場	ホーム/アウェイ
1	3月7日(土)	16:00	ヴィッセル神戸	ノエスタ	A
2	3月13日(金)*1	19:00	ベガルタ仙台	日立柏	H
3	3月22日(日)	14:00	アルビレックス新潟	デンカS	A
4	4月4日(土)	19:00	横浜F・マリノス	日立柏	H
5	4月12日(日)	13:00	松本山雅FC	松本	A
6	4月16日(木)	19:00	鹿島アントラーズ	日立柏	H
7	4月25日(土)	15:00	サガン鳥栖	ベアスタ	A
8	4月29日(水・祝)	14:00	川崎フロンターレ	等々力	A
9	5月2日(土)	16:00	清水エスパルス	日立柏	H
11	5月10日(日)	14:00	モンテディオ山形	NDスタ	A
12	5月14日(木)*3	19:00	湘南ベルマーレ	日立柏	H
13	5月23日(土)or6月23日(火)*4	19:00	ガンバ大阪	日立柏	H
14	5月30日(土)	19:00	FC東京	味スタ	A
10	6月3日(水)*2	19:00	浦和レッズ	日立柏	H
15	6月7日(日)	16:00	サンフレッチェ広島	日立柏	H
16	6月20日(土)	16:00	名古屋グランパス	豊田ス	A
17	6月27日(土)	19:00	ヴァンフォーレ甲府	中銀スタ	A

*1: ACL2015プレーオフに敗れた場合、3月14日(土) 16:00に変更 *2: ACL2015の影響により、6月3日(水)に開催 *3: ACL2015プレーオフに敗れた場合、5月16日(土) 16:00に変更 *4: 柏もしくはG大阪がACL2015ラウンド16に進出した場合、6月23日(火)に開催。柏およびG大阪がともに同ラウンド16に進出なかった場合、5月23日(土)に開催 ※追加情報につきましては随時発表されます *5: ACL出場クラブが準々決勝進出時、8月19日(水) ~ 21日(金)に変更となる可能性有 *6: 同上、8月30日(日)に変更となる可能性有 *7: 同上、9月10日(木) or 11日(金)に変更となる可能性有 *8: 同上、9月20日(日)に変更となる可能性有 *9: ACL出場クラブが準決勝進出時、9月23日(水・祝) ~ 25日(金)に変更となる可能性有 *10: 同上、10月4日(日)に変更となる可能性有 *11: 同上、10月15日(木) or 16日(金)に変更となる可能性有 *12: 同上、10月25日(日)に変更となる可能性有 *13: ACL出場クラブが決勝進出時、10月28日(水) or 11月1日(日)に変更となる可能性有 *14: 同上、11月3日(火・祝) or 4日(水)に変更となる可能性有 ※追加情報につきましては随時発表されます (2ndステージのキックオフ時間は6月中旬に発表される予定です)

★★★チャンピオンシップ ◎1回戦(仮称): 11月25日(水) ◎準決勝(仮称): 11月28日(土) ◎決勝第1戦(仮称): 12月2日(水) ◎決勝第2戦(仮称): 12月5日(土)

節	日付	時刻	対戦相手	会場	ホーム/アウェイ
1	2月24日(火)	19:00	全北現代モータース(韓国)	全州	A
2	3月3日(火)	19:00	ビン・ズオン(ベトナム)	日立柏	H
3	3月17日(火)	19:00	山東魯能(中国)	日立柏	H
4	4月8日(水)	19:00	山東魯能(中国)	済南	A
5	4月22日(水)	19:00	全北現代モータース(韓国)	日立柏	H
6	5月6日(水)	18:00※	ビン・ズオン(ベトナム)	ビン・ズオン	A

ACL
グループステージ
Group E
(プレーオフ勝利の場合)

※同組の全北vs山東と
同時キックオフにするため
変更の場合あり